

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 大牟田市立三池小学校

① 学習指導案

プログラム	No. 05「地域かるたをつくろう」
単元名 (全 時間)	1枚のカルタから不思議発見 (全20時間)
学習のねらい	○ 三池校区の史跡をカルタにする活動を通して、三池の史跡について興味をもち、進んで調べ、地域を愛する心情を育てることができる。 ○ 三池校区にある史跡を見学したり、調べたりしたことをカルタにまとめ、地域のすばらしさを伝えることができる。
学習内容	1 大牟田「郷土カルタ」をして三池の史跡に関するものを見つけ、自分の課題をもつ。 2 「三池の歴史を学ぶ会」の方にGTを依頼し、地域体験学習を行う。 3 調べたことをもとに、カルタを作成する。 4 作成したカルタを全校児童や保護者、地域の方に紹介する。
参考資料	○ 三池小学校創立130周年記念誌『みいけのさと』
準備品	○ デジタルカメラ、カラープリンター、印刷用紙など
実施場所等	○ 三池藩陣屋跡、大手門眼鏡橋、掘割、藩境柱、各寺院や神社など

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
④	1 大牟田カルタをして三池の史跡に関するものを見つけ、自分の課題をもつ。 ○大牟田カルタをして、三池に関するものを見つける。 ・臥竜梅 ・三池初市 等 ○地域の方との顔合わせを行う。 ○学習計画を立て、学習の見通しをもつ。 ・三池の史跡についてのカルタを作る計画を立てる。	・事前に各班で大牟田カルタをし、カルタに親しませる。 ・子ども達の様子を見てもらい地域体験学習で案内して頂く場所を定めるために、事前指導でGTを招き、子ども達がカルタをしている様子を見てもらう。	○三池校区に多くの史跡があることに興味をもつことができる。
⑧	2 「三池の歴史を学ぶ会」の方にGTを依頼し、地域体験学習を行う。 ○ 大牟田カルタに出てきた三池に関する史跡を訪	・事前にワークシートを配布しGTに質問したいことや見たいものをメモさせておく。	○意欲的に地位体験学習に参加することができる







	問し、G Tの話聞く。 ・妙見さん ・弥劔神社 ・三池の町並 ・三池典太屋敷跡 等		る。
⑦	3 調べたことをもとに、カルタを作成する。 ○調べたことをもとに、カルタを作成する。 ・妙見さん ・弥劔神社 ・三池の町並 ・三池典太屋敷跡 等	・読み札が重なる場合があるので、教師が事前に調整しておく。 ・カルタの絵札を描く際には、地域体験学習に行った時の写真を黒板に貼りだしておく。	○ 意欲的にカルタを作成することができる。
① 課外	4 作成したカルタを紹介する。 ○作成したカルタを紹介する方法を話し合う。 ・下学年にカルタで遊んでもらって三池の良さを紹介し合う。 ・学習発表会で家の人に作った気持ちを発表する。 ・三池地区公民館に展示していただく。	・作成した絵札を見せながら、友達に読み札と紹介したい三池のよさを説明し合わせる。 ・学級同士でカルタを交代して遊んだり、他学年の児童に遊んでもらったりしても良い。	○ カルタを通して地域のすばらしさを伝えることができる。 ○ 三池校区を大切に守っていきたいという思いをもつことができる。

<留意点>

② 事業実施報告書詳細

学校名 大牟田市立三池小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
④	体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に各班で大牟田カルタをし、カルタに親しませた。 ・子ども達の様子を見てもらい地域体験学習で案内して頂く場所を定めるために、事前指導でG Tを招き、子ども達がカル 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく大牟田郷土カルタで遊んだ。 ・地域の方から三池港に残る史跡等の概要をお話しいただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カルタをしながら三池小学校校区にたくさんの大牟田の自慢になるところがあることに気づいた。 ・G Tの話聞いて活動への意欲を高めた。

		<p>夕をしている様子を見てもらった。</p>		
⑧	地域	<ul style="list-style-type: none"> ・「三池の歴史を学ぶ会」の方にGTを依頼し、地域体験学習を行った。 （大牟田郷土カルタに出てきた場所を中心にフィールドワークを行った。） 	 <ul style="list-style-type: none"> ・三池初市と妙見神社 ・大蛇山と弥剣神社 ・不思議な鎌と三池典太 ・藩境と三池の町並みなど。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地でGTの話聞くことで、より三池の自慢の偉大さを感じることができていた。 ・カルタづくりというゴールのに向けて、熱心にメモを取っていた。
⑦	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことをもとにカルタを作成した。 （児童の希望を中心に分担してカルタづくりに取り組んだ。） ・作ったカルタは、4年生以外の人が見てもよく分かるものかどうかをお互いにアドバイスし合った。 	  	<ul style="list-style-type: none"> ・取材して史跡等の価値を感じていたので、丁寧に上手に書こうと熱心に取り組むことができた。 ・読み札は、どのような文が史跡等の偉大さを伝えられるか試行錯誤していた。 ・完成したカルタを相互に見合う活動を行って最終修正を行った。
① 課外	地区公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・大牟田市ユネスコスクール週間に合わせて三池地区公民館に展示して、地域の方に公開した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・カルタが完成したことをとても喜び、達成感を味わった。

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

- ・ まず「大牟田郷土カルタ」での遊びを通して、カルタに興味を持たせたことと遊びながら校区内の史跡等に気づかせたこと。
- ・ 地域の「三池の歴史を学ぶ会」の皆様にご協力として、校区内の史跡等の概略をお話していただいたことフィールドワークの講師をお願いしたこと。

(2) 実施にあたり苦勞した点

- ・ GTの方との日程調整。GTの方の都合や天気の関係など、条件が合わないフィールドワークが実施できないこと。
- ・ 校区内の史跡の歴史的な価値が4年生児童には理解が難しかったこと。GTの話のあと、担任がさらに易しく解説する必要があった。

(3) 児童の反応

- ・ 活動の目標にしていた「三池カルタをつくろう。」が達成できたので、子ども達は達成感を味わうことができていた。また、やり遂げた自分たちに自信を持つことができた。
- ・ SDGsとしてのねらいをもって行ったので、「三池に残る文化遺産を大切にしたい」など地域を大事にしたいという気持ちの高まりがみられた。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- ・ 事前にフィールドワーク地を見学したり文献を調べたりして準備をしていたので、取組がスムーズにできた。子ども達の質問にも答えることができた。実際に現地を回ることで、教師自身の地域（校区）への愛着が深まった。来年度本校は創立150周年を迎えるが、その学習発表会に向けての構想もある程度練ることができた。

(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕

- ・ 今回の取組を生かして、今後はさらに児童が主体的に地域に関わることができるようにしたい。そのために今回は教師が写真を撮ったりしたが、次回からは児童が絵に表したい場所を自分で撮影することなども必要かと思う。